

令和7年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	保健体育	科目名	体 育	単位数	3	履修学年・クラス	3ABC
担当者	使用教材 大修館書店 現代高等保健体育(保体701)						
学習目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を身に付ける。						
学習方法	今後の見通しを立てたり、以前までの授業を振り返ったりして、自身の変容に気づかせる。 指導者や仲間との対話によって、考えを広げたり深めたりする。 運動や健康についての興味関心を高めるために、未経験な事や苦しい事へも継続的に取り組む。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	知	知識・技能(技術)	個人的、集団的の技能を身につけている。 運動の特性、練習法、審判法、豊かなスポーツライフの設計を理解している。 試合の運営方法を身につけている。				
	思	思考・判断・表現	運動種目に関する課題を発見し、その解決を目指して、思考・判断している。 自己や仲間の考えを他者に伝えられる。				
	態	主体的に取り組む態度・情意	自ら意欲的に取り組んでいる。興味や関心を持っている。 互いに協力して運動している。公正な態度で競技している。安全に配慮して運動している。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			知	思	態		
前期 中間	体づくり運動	オリエンテーション 集団行動 体ほぐしの運動 実生活に生かす運動の計画	○	○	○	知: ・体づくり運動の特性を理解しているか。 ・各競技の試合運営方法を審判法を理解しているか。 ・リレーにおいて、スピードを高めるバトンパスができて いるか。 ・サッカーにおいて、対戦相手の特徴に応じた攻防がで きているか。 ・バスケットボールにおいて、他者と連携した動きによっ て空間を作り出し攻防しているか。 思: ・自らの運動課題を把握し、運動方法を工夫している か。自己や仲間の考えを他者に伝えられているか。 態: ・集団として行動するために、協力して活動しているか。 意欲的且つ公正な態度で運動に取り組んでいるか。	○授業態度 ○出席状況 ○実技テスト ○小テスト
	陸上競技 球 技	リレー サッカー (バスケットボール)	○	○	○		
前期 末	体づくり運動	体ほぐしの運動 実生活に生かす運動の計画	○	○	○	知: ・体づくり運動の特性を理解しているか。 ・各競技の試合運営方法を審判法を理解しているか。 ・バレーボールにおいて、ボールをコントロールして繋 いだり、返球したりすることができているか。 ・運動スポーツの学び方を理解しているか。 ・バスケットボールにおいて、他者と連携した動きによっ て空間を作り出し攻防しているか。 ・生涯にわたる豊かなスポーツライフを継続するための 工夫を理解することができる。 思: ・自らの運動課題を把握し、運動方法を工夫している か。自己や仲間の考えを他者に伝えられているか。 態: ・意欲的且つ公正な態度で運動に取り組んでいるか。 安全に配慮した行動を取れているか。	○授業態度 ○出席状況 ○実技テスト ○小テスト
	球 技	バレーボール バスケットボール	○	○	○		
	体育理論	豊かなスポーツライフの設計	○	○	○		

後期 中間	体づくり運動	体ほぐしの運動 実生活に生かす運動の計画	○	○	○	知: ・体づくり運動の特性を理解しているか。 ・各競技の試合運営方法を審判法を理解しているか。 ・ソフトボールにおいて、状況に応じた打撃や走塁と守 備の連携プレイによって攻防を展開することができている か。 ・ソフトテニスにおいて、返球の位置を工夫して打ち、攻 防を展開することができているか。 ・バレーボールにおいて、ボールをコントロールして繋 いだり、返球したりすることができているか。 ・生涯にわたる豊かなスポーツライフを継続するための 工夫を理解することができる。 思: ・自らの運動課題を把握し、運動方法を工夫している か。自己や仲間の考えを他者に伝えられているか。 態: ・意欲的且つ公正な態度で運動に取り組んでいるか。 安全に配慮した行動を取れているか。	○授業態度 ○出席状況 ○実技テスト ○小テスト
	球技	ソフトボール ソフトテニス (バレーボール)	○	○	○		
後期 末	体づくり運動	体ほぐしの運動 実生活に生かす運動の計画	○	○	○	知: ・体づくり運動の特性を理解しているか。 ・各競技の試合運営方法を審判法を理解しているか。 ・卓球、バドミントン、サッカーにおいて、対戦相手の特 徴に応じた攻防ができていくか。 ・バスケットボールにおいて、他者と連携した動きによっ て空間を作り出し攻防しているか。 ・生涯にわたる豊かなスポーツライフを継続するための 工夫を理解することができる。 思: ・自らの運動課題を把握し、運動方法を工夫している か。自己や仲間の考えを他者に伝えられているか。 態: ・意欲的且つ公正な態度で運動に取り組んでいるか。 安全に配慮した行動を取れているか。	○授業態度 ○出席状況 ○実技テスト ○小テスト
	球技	選択(卓球・バドミントン)	○	○	○		
	体育理論	バスケットボール (サッカー) 豊かなスポーツライフの設計	○	○	○		